

「地域産業振興構想」の基本方針に沿った施策一覧

基本方針 VI 消費者に支持され、愛される「萩ブランド」を市民とともに育て、まちの魅力を高める

施策の方向性	実施事業	事業概要	担当課	事業年度	事業費
地域ブランド 「萩ブランド」の 再構築	ふるさと寄附推進事業	萩市を応援してくださる市外在住の方々から寄附を広く募り、萩市の発展に資する事業に活用する。また、返礼品として萩市の地場产品等を贈り、市内ブランドの知名度アップや消費の拡大につなげる。	産業戦略室	H20～	【R6】 139,092千円
	萩・地域ブランド構築事業	「食」のブランド商品を中心にウェブサイト、紙媒体等による総合的な情報発信を行い、観光客をはじめ市内外におけるブランド認知度を高め、販路拡大や事業者の稼ぐ力の向上を支援する。	産業戦略室	R2～	【R6】 2,203千円
	萩伝統産業海外マーケティング事業	世界の情報発信拠点であるニューヨーク市において、伝統産業である「萩焼」と国の指定を受けている「GI萩の清酒」のPRイベントや新規商流構築に向けた商談会等を開催し、新たな市場開拓を目指すとともに、「萩」の知名度向上を図る。	商工振興課 産業戦略室	R6	11,265千円
	萩焼魅力発信事業	「萩焼」の認知度向上と需要開拓を目的に都市圏での展示や、WEBメディア、SNS等を活用したプロモーション活動を実施する。	商工振興課	R5	4,752千円(うち市補助金1,750千円)
	はぎマルシェの開催	生産者と消費者の交流の場を作ることで、生産者の販路拡大・所得の向上を図るとともに生産者の応援者をつくる。	農政課	R2～	【R2～4】 各年度300千円
	森と暮らしのつながり創造事業	萩市の森林資源の高付加価値化と利用促進を図る林業6次産業化を推進するため、関係事業者間のネットワークの構築や萩市産木材のブランド化に向けた実践的な事業の創出を目指す。	林政課	R6	1,009千円

施策の方向性	実施事業	事業概要	担当課	事業年度	事業費
地域ブランド 「萩ブランド」の 再構築	旬の地魚がおいしいまち・ 萩推進事業	稼げる漁業者の輩出を目指し、意欲のある漁業者による、血抜き・活締めなど魚の鮮度保持処理技術の確立による所得向上への取組を支援するとともに、旬の地魚の消費拡大のためのグルメイベントなどの実施。	水産課	R6	【R6】 2,059千円(うち財団助成1,372千円)
	水産物魚価向上対策支援事業	モデル地区の漁業者に対して外部専門家を派遣し、活魚の取り扱い方法の確立や販売戦略の策定などの取組に対する支援を行い、魚価の向上・高値安定及び販路拡大に取り組む。	水産課	R4～5	【R5】2,834千円(うち財団助成1,889千円) 【R4】1,799千円(うち財団助成1,199千円)
	萩の魚販売促進等支援事業	萩産の水産物を活用した魅力ある商品開発や販路拡大等に意欲的に取り組む漁業者等を支援する。	水産課	R1～	【R6】 433千円(うち市補助金150千円)
地域ブランドの 維持・管理	萩の魚ブランド化推進協議会補助金	萩の魚のPR活動等の実施	水産課	継続事業	【R6】1,150千円(うち市補助500千円)
	①須佐男命いかブランド化推進委員会補助金 ②須佐男命いか祭り補助金	須佐男命いかのPR活動等の実施	水産課	継続事業	①【R6】400千円(うち市補助金150千円) ②【R6】463千円(うち市補助金462千円)
	伝統的工芸品萩焼産業振興事業	萩焼の振興を担う団体が実施する展示事業等の一部補助	商工振興課	継続事業	【R6】 1,000千円